

製品名: STXBP1 (6W16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18427**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	68kDa

抗原情報

遺伝子名	STXBP1
別名	P67; NSEC1; UNC18; RBSEC1; MUNC18-1;
遺伝子 ID	6812.0
SwissProt ID	P61764
免疫原	ヒト Munc18-1 の合成ペプチド

背景

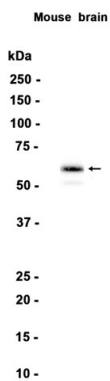
シナプス小胞のドッキングおよび融合の調節に関与する可能性があり、おそらく GTP 結合タンパク質との相互作用を介している。神

経伝達に必須であり、シナプス小胞融合機構の構成要素であるシンタキシンとおそらく 1:1 の比率で結合する。GTP 結合タンパク質との相互作用を介してシナプス小胞のドッキングおよび融合の調節に関与する（類似性による）。神経伝達に必須であり、シナプス小胞融合機構の構成要素であるシンタキシンとおそらく 1:1 の比率で結合する。シンタキシン 1、2、3 と相互作用するが、シンタキシン 4 とは相互作用しない。細胞内融合反応の特異性を決定する役割を果たす可能性がある。

研究分野

神経科学

画像データ



STXBP1 (6W16) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。